

原風景の残る島 Iheyja Island

広報

いへや

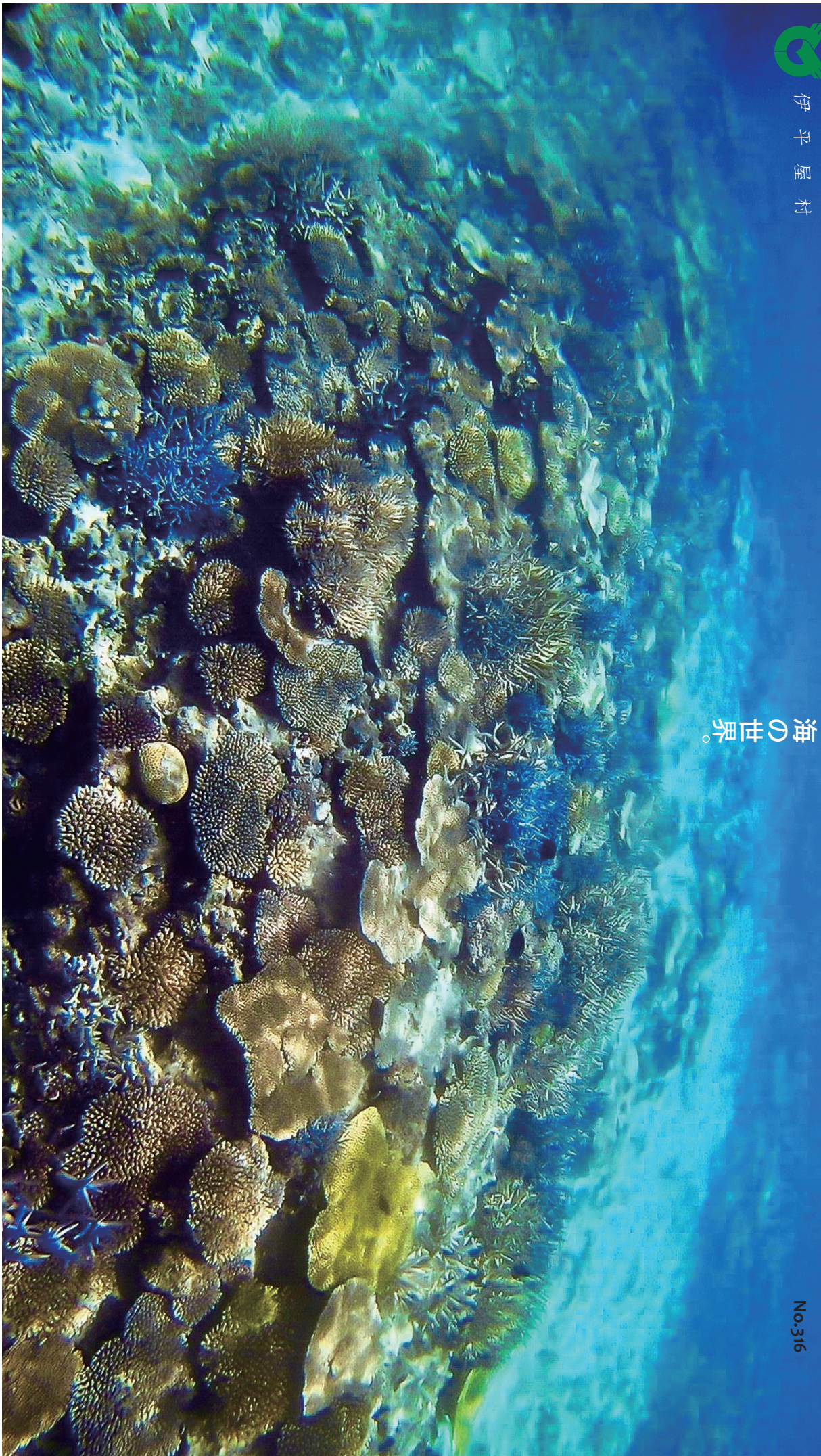
伊平屋島、海の世界。

9

2018

No.316

伊平屋村







第30回記念いへやまつりが7月14日、15日の2日間、いへや愛ランドよねざきで開催された。今年は村内外より約1700名が来場。知念臣博さん、知念だんしん、いちろうさん兄弟による総合司会と山城智二さんによるハリー大会の司会でまつりを盛り上げて頂いた。1日目は米崎海岸で新しいハリー船の初大会でスタート。去年の記録を超えるハリー、右へ左へと蛇行するハリー、会場は笑いと拍手で盛り上がった。伊平屋産モズクの早食い大会ではマイベースな参加者、飲むような早さの参加者も伊平屋産モズクを堪能した。夕方、伊平屋保育所・わくわくクラブの踊りから始まり、青年エイサーのカチャシーで1日目は終わった。2日目は伊平屋島沖釣り大会や魚つかみ取りを開催。両手で抱えきれないほどの大きな魚を捕まえた。パークゴルフ、伊是名村尚田太鼓、世界を飛び回るMASAMAGICマジックショー、豪華賞品が当たる福引抽選会、ディアマンテスのライブでは観客も歌って、踊って、ジャンプして、会場中が一体となって盛り上がった。最後は盛大な打ち上げ花火、来場者は伊平屋の夏祭りを満喫。いへやまつりは大盛況で幕を閉じた。

第 30 回 いへやまつり 寄付・寄贈者ご芳名

1	北部港運㈱	66	㈱興洋電子	131	島尻共同売店
2	㈱朝日建設コンサルタント	67	㈱海邦	132	倶楽部野雨の塩
3	㈱基技研	68	㈱隆盛コンサルタント	133	㈱内間土建
4	沖縄中央エンジニアリング	69	㈱総合設計コンサルタント	134	㈱伊葉開発
5	㈱富士建設	70	㈱沖縄チャンドラー	135	㈱三和アグリテクノ
6	㈱大進工業	71	㈱さくらメンテナンス	136	(一財) 沖縄電気保安協会
7	㈱沖縄土木設計コンサルタント	72	前泊スーパー	137	㈱伊平屋興業
8	㈱色設計	73	中部緑化土木㈱	138	スナックドリーム
9	㈱アジア測量設計	74	㈱渡久山設計	139	ニューまどり
10	㈱北部空調設備	75	琉球ダイハツ販売㈱	140	沖縄水質改良㈱
11	㈱ワールド設計	76	上城技術情報㈱	141	㈱MU 景画
12	トラストコミュニケーション㈱	77	㈱エン設計	142	㈱万代コンサルタント
13	㈱北部通信建設	78	㈱あい技建	143	㈱名嘉工務店
14	㈱オゼック	79	宿舎みらい	144	㈱日興建設コンサルタント
15	㈱東江電気工事	80	㈱秀建設	145	㈱オーシーシー
16	とみしろ装飾	81	㈱ヨシ企画設計	146	㈱南城技術開発
17	㈱翔土木設計	82	トキ工翔福防水装美	147	アート技研㈱
18	㈱西興	83	㈱ホープ設計	148	コモネット
19	㈱イーエーシー	84	㈱トウエイ	149	マルタカ食品
20	㈱ジャンボツアーズ	85	沖縄三菱電機販売㈱	150	㈱りゅうせきビジネスサービス
21	㈱都市建築設計	86	㈱三友	151	㈱ビコー
22	ホテルデルフィーノ名護	87	㈱外間建築設計事務所	152	㈱ジオブラン
23	海魚	88	㈱沖技	153	㈱太名嘉組
24	島原ドック協業組合	89	㈱具志堅建築設計事務所	154	㈱海邦技研
25	新沖縄精器㈱	90	㈱翔南工業	155	居酒屋 結
26	前田建設㈱	91	琉球セメント㈱	156	㈱盛設計
27	㈱開成実業	92	㈱大田機電	157	スナック 絆
28	㈱ウイング総合設計	93	那覇不動産鑑定㈱	158	㈱沖縄建設技研
29	三社自動車	94	㈱あすもり建設コンサルタント	159	㈱吉岡通信設備
30	㈱現代設計	95	㈱読探技研	160	㈱名護電水センター
31	新城ガラス工業	96	㈱安謝橋電機	161	連天港ターミナル売店
32	㈱協和建設コンサルタント	97	㈱沖縄神洋ペイント	162	松金商店
33	㈱東邦	98	㈱大洋土木コンサルタント	163	野雨売店
34	㈱丸内重機	99	(有) 伊平屋運輸	164	伊平屋観光交通
35	㈱北部測量設計	100	㈱尚生堂	165	ドライブイン伊平屋
36	㈱丸福	101	㈱設備研究所	166	㈱インブラン
37	㈱かなえ設計	102	㈱マツオ	167	㈱國場組
38	㈱大栄コンサルタント	103	虹技㈱	168	赤嶺商店
39	㈱精巧エンジニアリング	104	丸正印刷㈱	169	いちやりば工房
40	㈱丸島建設コンサルタント	105	創建㈱	170	㈱AMS設計
41	㈱西筋総合設計	106	照屋電気工事㈱	171	ヘアスタジオ サムソン
42	㈱トラストエンジニア	107	㈱屋部土建	172	ペンション山川
43	㈱エノビ防災技研	108	海洋プランニング㈱	173	㈱風希ネットワーク
44	㈱共洋土建	109	㈱シビルエンジニアリング	174	㈱沖縄海星物産
45	㈱興洋エンジニアリング	110	㈱開邦工業	175	㈱沖縄 TLO
46	沖縄新エネ開発㈱	111	㈱光エンジニア	176	上原水産
47	㈱国吉設計	112	㈱沖縄地所鑑定	177	昭和化学工業㈱
48	㈱シナジー	113	㈱沖縄小堀電機	178	㈱ムルカ商事
49	三善建設㈱	114	㈱興発電子産業	179	スナック ルビー
50	㈱エムエー設計事務所	115	㈱沖縄特電	180	㈱丸政工務店
51	松金ホテル	116	㈱め〜ばる設計工房	181	田名共同売店
52	日乃出鉄工㈱	117	㈱システム・エッグ	182	喜芳商店
53	㈱濱設計	118	石川鮮魚店	183	沖縄コカ・コーラボトリング㈱
54	㈱東開発	119	永技研㈱	184	伊平屋酒造所
55	オバス㈱	120	㈱芝岩エンジニアリング	185	照屋工機
56	㈱田幸技建コンサルタント	121	税理士法人 ビーエス会計事務所	186	オリオンビール㈱
57	㈱貞総業	122	笹尾商工㈱	187	J A おきなわ伊平屋支店
58	沖電水工事㈱	123	㈱琉邦技研	188	㈱伊平屋給油所
59	㈱創建設計事務所	124	沖縄オリエンタルホテル	189	伊平屋村漁業協同組合
60	㈱フォレスト	125	㈱ニシエ自動車	190	㈱くみぎ
61	リアル設計	126	㈱与那嶺測量設計	191	a u 伊平屋給油所
62	㈱タップ	127	古堅商店	192	明治乳業㈱
63	㈱東幸開発	128	海やから千増	193	㈱善林堂
64	㈱沖縄プランニング	129	釣り吉	194	スナック巴里
65	㈱沖縄探査開発	130	沖建 (資)	195	伊平屋村建設業協会

ありがとうございました。

順不同



第 19 回高校生ものづくりコンテスト

6/7-8

伊平屋中卒業生 伊禮隼人君優勝！

工業高校生が技術を競い合う「第 19 回高校生ものづくりコンテスト」の電気工事部門と電子回路組立部門の県大会が沖縄工業高校で開かれた。電気工事部門には 7 校から 11 人が出場し、田名出身で沖縄工業 3 年の伊禮隼人君が優勝した。隼人君は沖縄県代表として 7 月 7、8 日に県内で開催された九州大会に出場した。



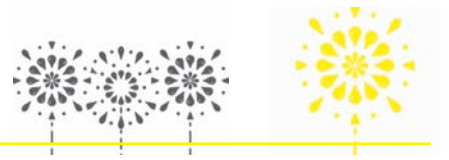
夏休み子ども教室

7/23-24

昆虫！デザイン！ものづくり！

夏休み子ども教室が 7 月 23、24 日の両日、伊平屋村離島振興総合センターで行われた。2 日間で昆虫採集、ワンポイントデザイン、ものづくりの 3 教室が開催され、事前に応募した村内の小中学生や親子が参加した。23 日は伊平屋中学校の伊差川仁先生を講師として招き、伊平屋島に住む生き物の自然観察の様子を紹介してもらったり、標本の作り方について教えてもらった。夜には虫取り網とカゴを持って、クワガタなどの昆虫を捕まえた。24 日の午前中には本村役場総合推進室の名嘉俊明さんを講師として招き、伊平屋ムーンライトマラソン T シャツのデザインを基にロゴのデザインの仕方について教えてもらい、自分たちでロゴを考えた。午後には我喜屋在住の民具デザイナー是枝麻紗美さんを講師として招き、自生植物で作るものづくりを教えてもらった。伊平屋小学校 4 年生の名嘉ゆず希さんは「ものづくりして楽しかったのでまたやりたいです。」と話した。





第 6 回伊平屋英語 DAY キャンプ

7/25-27

Iheya English Day Camp Program !

第 6 回伊平屋英語 DAY キャンプがいへや愛ランドよねざきで行われた。本村 ALT シェルビー・レパログ先生、本島のレイチェル・ワンダレス先生、マーク・グランド先生の 3 名を講師として招き、英語を使ったゲームを通して英語を学んでいった。今年は小学 1 年生から中学 2 年生まで 32 名が参加、6 回目のキャンプで最多の参加者数となった。本村出身で高校 2 年生の上江洲清龍君、伊礼日向子さん、高校 1 年生の高田蓮君、末吉凜太郎君もサポート役として参加。最初は緊張していた子供たちも自己紹介、フィンや水風船などの道具を使ったゲームをしながら笑顔や笑いも出てきた。少しずつ英語に慣れ、「サンキュー！」「ティーチャー！」など英語が口に出る場面も。最終日は 3 グループに分かれ、英語で寸劇を練習、午後には保護者らを招き披露した。参加者は「積極的に英語を使うことで、少し間違っても相手に伝わるのが分かった。」「初めは分からなかったけど、少しずつ単語が聞こえて言っていることが分かるようになった。」と話した。



平成 30 年度伊平屋村・境港市児童交流学習

7/28-30

境港の子供たちと交流！

平成 30 年度伊平屋村・境港市児童交流学習が伊平屋村で行われた。「モズク」でつながりのある伊平屋村と境港市が平成 8 年度より「山陰中央新報社」主催、「株式会社海産物のきむらや」協賛で、子ども達の教育交流を目的に始まったもので、今年は境港の小学校 7 校から小学 5 年生 16 名が伊平屋村を訪問し、伊平屋小学校、野甫小学校の 5 年生 15 名と交流した。初日は伊平屋村離島振興総合センターで交流会が行われ、保護者ら手作りの伊平屋産モズクとアーサの天ぷらなど名物づくしのお弁当を食べた。2 日目は島内観光やシュノーケリング、本村青年団協議会に指導してもらい、エイサー体験も行った。最終日、子供たちはお互いにプレゼントを渡し合い、伊平屋の子供たちは自生植物で作った飾りをプレゼント。「またねー！」と鳥取で会うことを約束してテープと横断幕で見送った。伊平屋小 5 年の伊礼大広君は「今から鳥取に行く日がとても楽しみです。」と話した。



子供たちはお互いにプレゼントを渡し合い、伊平屋の子供たちは自生植物で作った飾りをプレゼント。「またねー！」と鳥取で会うことを約束してテープと横断幕で見送った。伊平屋小 5 年の伊礼大広君は「今から鳥取に行く日がとても楽しみです。」と話した。



第 17 回沖縄県消防協会北部地区支会体力錬成訓練

7/28

伊平屋で消防団ソフトボール大会！

第 17 回沖縄県消防協会北部地区支会体力錬成訓練ソフトボール大会が友愛と健康の広場、伊平屋中学校で行われた。北部支会の消防団員の健康な体力作りを増進し、体位の向上及び、団員相互の親睦を図ることを目的とし、離島ではソフトボール大会、本島では操法大会を交互に開催。今年は開催地の本村 2 チーム、北部消防団 6 チームの計 8 チーム、総勢 101 名が参加した。暑い日差しが照りつける中、熱戦が繰り広げられ、今年の優勝は金武地区、準優勝は伊江村、3 位は伊是名村、伊平屋 A チームという結果となった。試合後は伊平屋村産業連携拠点センターで表彰式及び意見交換会が行われ、消防団同士の親睦を深めた。本村消防団の津田隆人さんは「各地区消防団と意見交換をし、互いの親睦を深めるいい機会となりました。」と話した。



第 24 回北部保健所管内母子保健推進員研修会及び交流会

7/31

北部母子保健推進員の皆さんと情報交換。

第 24 回北部保健所管内母子保健推進員研修会及び交流会が伊平屋村産業連携拠点センターで行われた。北部地域で活動する母子保健推進員が一堂に会し、研修を通して活動に必要な知識の習得を図り、また、日頃の活動について情報交換などを行い、役割を再認識する機会として実施しているもので、今年は北部市町村の母子保健推進員ら 78 名が参加した。北部保健所長表彰式では 10 年以上、活動に従事している 6 名が表彰された。本村立歯科診療所の西岡宏樹先生の講演「ライフステージに応じた歯科保健活動」が行われ、グループワークでは歯科保健活動についての情報交換なども行われた。懇親会では互いの現状、意見交換をして親睦を深めた。北部保健所の伊禮壬紀夫所長は「どのように子育てをしたらいいか、地域で相談、アドバイスしてあげられる皆様方の存在は大きなものがある。それぞれのやり方、皆さんのペースで続けてほしい。」と話した。



平成 30 年度 JA おきなわ伊平屋支店事業報告・感謝の集い

8/3

JA 伊平屋支店実績を報告。

平成 30 年度 JA おきなわ伊平屋支店事業報告会・感謝の集いが 8 月 3 日、伊平屋村産業連携拠点センターで行われた。親川健二支店長より平成 29 年度事業実績などの報告が行われた。昨年度のさとうきび生産実績は 5,366 トンと過去 10 年間で 2 番目に多い生産量となった。今年の一期作水稻では 50 年に一度の大雨で収穫が心配されたが、被害が最小限度に留まり今年も新米を無事出荷。和牛生産部会は昨年度に続きセリ実績が順調に推移。さとうきび、水稻、畜産の部において、それぞれ多量生産者および高値生産者に対して、表彰式も行われた。今年は八重瀬町から八重瀬歌舞団を招き、獅子舞などの演舞で感謝の集いを盛り上げて頂いた。



8/8

伊平屋が県内初の自治体。

観光フリー Wi-Fi 整備事業の Wi-Fi 利用説明会がいへや愛ランドよねざきで行われた。4 月 27 日にも村内事業者向けに説明会が行われており、今回は商工会青年部を中心に説明会が開かれた。平成 29 年度に村内の Wi-Fi が整備され、平成 30 年 4 月 1 日より運用が開始。沖縄県が推奨する Be.Okinawa Free Wi-Fi を採用した自治体は伊平屋村が県内初となる。本村商工会が Wi-Fi 構築事業者の沖縄セルラー電話を招き、Wi-Fi の認証後、SNS と連携した「いへや Wi-Fi ポータル」が表示され、村内の事業者が SNS を通じて発信する情報を観光客がリアルタイムに入手することができ、周遊効果が期待できることや Twitter、Instagram のハッシュタグは「#iheyashare」で検索できるようになることなどについて説明を行った。今回の説明会の参加者は「SNS を用いることで、観光スポットから宿泊施設のその日のメニューまで幅広くリアルタイムな情報を、村を訪れた観光客にはもちろん、まだ伊平屋を訪れた事のない方、世界にも情報発信できるのはとても魅力的な事業だと思う。」と話した。Wi-Fi…ケーブルなしで携帯などをインターネット接続できる



第 34 回やんばるの産業まつり 開催のお知らせ



【日 時】平成 30 年 10 月 6 日（土）・7 日（日）

午前 10 時～午後 7 時※展示は午後 5 時まで

【場 所】名護市 21 世紀の森体育館前駐車場及び屋内運動場
「ホップ！ステップ！ジャンプ！やんばるの地域力大・集・合 ～ていーち～」をメインテーマに「第 34 回やんばる産業まつり」を開催いたします。やんばるを代表する秋のイベントとして、やんばる特産品の展示即売などやんばるの自慢が一堂に大集合。県外特別出店や各種ステージイベントが盛沢山！10 月 6 日・7 日はやんばるの産業まつりへ。

【駐車場】名護市民会館及び名護漁港臨時駐車場
(会場までシャトルバス運行)

【お問い合わせ】やんばるの産業まつり実行委員会

TEL : 0980-52-2448

第 30 回記念「ツール・ド・おきなわ 2018」大会募集！



【大会開催日】平成 30 年 11 月 10 日（土）・11 日（日）

【参加申込受付期間】平成 30 年 8 月 1 日（水）～9 月 30 日（日）

※但し、定員に達し次第締め切ります。

【大会会場】名護市 21 世紀の森屋内運動場

【大会概要】第 30 回記念「ツール・ド・おきなわ 2018」では国際公認レースのチャンピオンレースをはじめ、市民レース部門、サイクリング部門、関連イベントなど合計 26 種目を「日本最大級の自転車の祭典として開催いたします。やんばるで開催される「日本最大級の自転車の祭典」への皆様のご参加お待ちしております。

※今年は、伊平屋島サイクリングはありません。

【参加方法等の詳細の確認】WEB ページから確認できます。
www.tour-de-okinawa.jp

【お問い合わせ】NPO 法人ツール・ド・おきなわ協会

TEL : 0980-54-3174 (平日 9:00～17:00)

人も、会社も、もっと元気に！

中退共済 CHU TAI K Y O 小企業退職金共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK

詳しくはホームページへ

中退共 検索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

小型船舶の免許更新の講習会を実施します！

【日時】平成 30 年 10 月 12 日（金）午後 6 時～

【場所】伊平屋村離島振興総合センター

【必要なもの】操縦免許証、写真（4.5×3.5）2 枚、
住所等に変更のある方は住民票 1 通

【料金】更新（有効期限日前～1 年）8,000 円

失効（有効期限を過ぎてしまった方）13,000 円

【お問い合わせ】(一財) 日本海洋レジャー安全・振興協会 沖縄事務所
TEL : 098-861-0474

労働安全衛生法に基づく平成 30 年9・10月講習会のご案内

平成 30 年7月 31 日

(一社) 沖縄県労働基準協会

講習会名	受講料	定員	日時	会場	備考
職長・安全衛生責任者教育	会員 ¥15,552 (テキスト代込) 非会員 ¥20,952 (テキスト代込)	50 名	学科 9/13 (木) 9:00 ~ 17:00 9/14 (金) 9:00 ~ 17:00	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	建設業、製造業、電気業、ガス業、自動車整備業、機械修理業の業種において職務に就くこととなった職長その他の作業中の労働者を直接指導又は監督する者
自由研削といし特別教育	会員 ¥ 8,856 (テキスト代込) 非会員 ¥12,096 (テキスト代込)	40 名	学科 9/20 (木) 9:00 ~ 16:30	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	研削といしの取替え、又は取り換え時の試運転業務をする者 ベビーサンダー・エンジンカッター高速リッター等といし刃を使用するものに限る
職長等及び安全衛生責任者能力向上教育	会員 ¥ 9,072 (テキスト代込) 非会員 ¥12,312 (テキスト代込)	50 名	学科 9/26 (水) 9:00 ~ 16:00	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	職長・安全衛生責任者特別教育を受講され、概ね5年経過及び機械設備等に大幅な変更のあった場合など、能力向上を目的とした講習会
安全衛生推進者養成講習	¥12,204 (テキスト代込)	40 名	学科 10/24 (水) 9:00 ~ 17:00 10/25 (木) 9:00 ~ 12:10	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	10人以上50人未満の労働者を使用する事業場
フォークリフト運転技能講習	¥45,900 (テキスト代込)	20 名	学科 10/29 (月) 9:00 ~ 18:00 実技 10/30 (火) ~ 11/2 (金) 4日間 9:00 ~ 17:00	学科 北部会館4階 (名護市宇茂佐の森5-2-7) 実技 ネオパークオキナワ (名護市宇茂佐の森4607-41)	最大荷重1t以上のフォークリフトの運転業務(道路上の走行を除く)

※申込みは先着順の受付とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。

※受講者が少ない場合は、中止又は延期になる場合があります。予めご了承下さい。

※顔写真2枚(縦3cm×横2.4cm)必要となりますのでお申し込み時に提出して下さい。

※受付後の申込書と受講料はお返しいたしません。講習日程の振替も行いませんので、

キャンセルや遅刻、欠席をしないようご注意ください。

お問い合わせ先

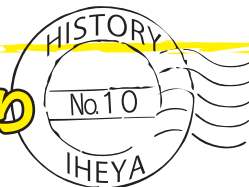
(一社) 沖縄県労働基準協会 北部支部

名護市宇茂佐の森5-2-7(北部会館4階)

T E L 0980-54-4700

F A X 0980-52-7004

歴史民俗資料館だより



ヤヘー岩のグスク

まだまだ暑い日が続き、外遊びが楽しい季節は続きます。今回はヤヘー岩の中腹にあるグスクをご紹介します。ヤヘー岩のグスクはヤヘーグスクと呼ばれ、名は知られていますが場所はよく知られていません。一枚目の写真の黄色の丸印部分にヤヘーグスクがあります。この岩の上面はほぼ平坦な地形をしておりテラスのように張り出しています。テラスの縁まわりに石積みがなされている様子が二枚目の写真の黄色の丸印部分になります。

ヤヘーグスクは村内の他の3つのグスクと同じくどのような人物(社会集団)によって造られたものかはわかっていません。現在も沖縄県立博物館の協力を得て調査を続けていますが、城内入口の位置特定ができず、グスクの性格(どのように使われたのか)も判然としません。倭寇(わこう)による築城なのか、はたまた地元の人の為に造られたものなのか、なぞが深まるばかりです。



伊平屋島の
伝統行事



我喜屋の 伝統行事

我喜屋大綱引き

八月六日、旧暦の六月二十五日であるこの日、我喜屋公民館で我喜屋大綱引きが行われた。早朝、我喜屋区民総出で子綱を振り、夕暮れまでに大綱を作り上げた。トゥルー^{※1}（灯笼）を一对を作り立てた。夜七時になると区民は内村（西・二班・七班）と兼久（東・八班・十一班）に分かれ、点呼が始まった。名前を呼ばれた順にロープの下をくぐり、藁を受け取ると頭に巻き、準備した。東が「ホーイヤ」、西が「ホーホイ」と応え、女性のガーエー（ぶつかり合い）が三回、男性のガーエーが三回行われ、その後、東西八名ずつが持ち上げるハシル^{※2}の上にアマワリ（内村）、グサマル（兼久）が乗り太刀で切り結ぶしぐさをするハシルが行われた。男綱（兼久）、女綱（内村）をカヌチ棒^{※3}で繋ぐと区長の号砲で綱引きが始まった。両者一歩も譲らない接戦の末、兼久が勝利。東が勝利するとその年は豊作、西が勝利すると豊漁になると伝えられており、今年は兼久が二勝という結果となった。綱引後は相撲大会が行われ、スブタイブラザーズの民謡ショーの後、万歳三唱で我喜屋の大綱引きが幕を閉じた。

このように現在も地域で守り、受け継がれている我喜屋大綱引き、ウンナー（綱引き）の由来について『我喜屋字誌』では左記の様に記されている。

ウンナーの由来

ウンナーは御綱（おんなわ）が方言化したもので、昔の人は綱を御の敬称をもって呼んだ。

地域で守る。 紡ぐ、伝統。



だほど、大切な祭事であった。毎年一期作を収獲した後、稲の豊作に感謝するもので、旧暦六月二十五日、カシチーの日に行われるので、カシチー綱ともいう。その起源は定かではないが、沖縄各地で秘匿分布している古い伝統的祭事である。県内で最も古いとされる与那原の綱引きは、三〇〇年の歴史があるといわれるので、我喜屋のウンナーもそれくらい歴史があるといえるだろう。島内では、古くは田名、島尻、野甫でもウンナーがあったが、今では我喜屋のみで催される。田のない野甫にウンナーがあったのは、野甫のヌール地や役地が田名や我喜屋にあり、稲作をしていたためであり、その小地名が残っている。

チナー（綱）

ウンナー綱は、各戸から八束ずつ供出された稲わらで編む。三人がかりで七本の子綱（約四十〜五十m）を編み、それを公民館前に持ち寄り大綱を作り上げる。大綱作りは、内村（西・一班〜七班）と兼久（東・八班〜十一班）に分かれて作業するが、東が男綱、西が女綱は昔からの決まり。男綱、女綱のシンボルであるワッカ（輪）をつくるのが肝心。子綱を二つ折りにして短い方を絡めて次々重ねてゆく。その際、ワッカの太さが不釣り合いになるのでガンシナ（円状にワラを巻いた物）を足して太さをそろえ、細縄で丹念にグルグル巻きにする。大綱を締める際には、山出しの棒で叩きながら縄を巻く。大綱が完成すると、「チナマチリ」（酒一升）を供え、水をかけて養生する。

※1 トゥルー（灯籠）・・・古くは各戸でもつくり、子供たちが手に持ってウンナーに参加したという。

※2 ハシル・・・戸板の様に作られた御輿で古くは実際に戸板を使用したからこの名があるという。

※3 カヌチ棒・・・毎回、兼久側が山カラマツを切り出してくる決まりである。

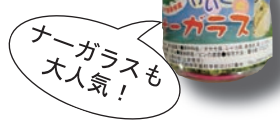
ゆんたくいへやごはん



上原水産



伊平屋村字前泊 270-1
☎ 0980-46-2736
🕒 11:00 ~ 19:00
定休日：日曜日



お店を始めたきっかけは、海人の上原英行さん(ご主人)・慎市さん(息子)が村近海で魚、貝類、マグロ漁を始めたこと、伊平屋村に刺身屋がなかったことだったという。オープンしたのは平成 26 年 8 月でこの夏で 4 年になる。魚を取り扱うことから「水産」と付け、『上原水産』と名付けた。人気 NO.1 はマグロぶつ切り。ブダイ、ミーバイ、アカジンなど種類も豊富で獲れたての新鮮な魚はお店でさばかれ店頭に並ぶ。アバサー、カンパチなど汁用の魚も提供。お祝い事や法事のある島で刺身は欠かせない一品。鮮度のいい商品を提供できるのが上原水産の強み。



「日頃は伊平屋村の方々、お客の皆様に『ありがとう』と感謝しています。」と店主の上原恵子さん。(写真中央)

伊平屋村の行事予定表 schedule

9月 September			10月 October		
4日	火	ミニデイ(我喜屋)	2日	火	ミニデイ(我喜屋)
5日	水	ミニデイ(島尻)	3日	水	子どもインフルエンザ予防接種(1回目) ミニデイ(島尻)
6日	木	ミニデイ(田名)	4日	木	高齢者インフルエンザ予防接種
7日	金	ミニデイ(前泊)	5日	金	高齢者インフルエンザ予防接種
9日	日	村議会議員選挙	6日	土	第25回各支部対抗球技大会(種目:男女別ソフトボール)
10日	月	村定例議会開始 ミニデイ(野甫)	8日	月	体育の日
13日	木	ミニデイ(田名)	10日	水	乳幼児健診
14日	金	敬老会	11日	木	ミニデイ(田名) 村P 童話・お話大会
17日	月	敬老の日 トーカーチ	12日	金	ミニデイ(前泊)
18日	火	ミニデイ(我喜屋)	13日	土	保育所運動会
19日	水	伝統文化学習の日 弁当の日 ミニデイ(島尻)	15日	月	カジマヤー
20日	木	豊年祭(我喜屋)	16日	火	ミニデイ(我喜屋)
21日	金	豊年祭(田名・島尻・野甫)	17日	水	ミニデイ(島尻)
22日	土	豊年祭(前泊)	19日	金	ムーンライトマラソン前夜祭
23日	日	秋分の日	20日	土	第24回ムーンライトマラソン
24日	月	振替休日 十五夜	22日	月	ミニデイ(野甫)
25日	火	ミニデイ(前泊)	25日	木	ミニデイ(田名)
27日	木	ミニデイ(田名)	26日	金	ミニデイ(前泊) 親子ふれあい地域療育等支援事業
30日	日	沖縄県知事選挙	31日	水	国保税納期限(第3期分) 村・県民税納期限(第3期分)

伊平屋村人口動態(平成 30 年 7 月末現在)
総人口 1,256(±0) / 男 680(+2) / 女 576(-2) / 世帯数 590(-2)

表紙写真：米崎の海

